

2018年10月29日
株式会社日立製作所

日立が西武鉄道から受注した新型特急車両が完成



完成した新型特急車両

株式会社日立製作所(執行役社長兼 CEO: 東原 敏昭/以下、日立)は、このたび、西武鉄道株式会社(代表取締役社長: 若林 久/以下、西武鉄道)から受注した、西武鉄道の未来を担う新たなフラッグシップトレインとなる、新型特急車両 001 系(愛称「Laview (ラビュウ)」)を完成させました。

Laview のデザインは、建築界のノーベル賞といわれる「プリツカー賞」を受賞した世界的な建築家の妹島和世氏が担当し、西武鉄道および同社のグループ会社の若手社員を中心としたプロジェクトチームとの間で議論を重ねて策定した、「今までに見たことのない新しい車両」というデザインコンセプトのもと設計したものです。日立は西武鉄道と妹島和世氏の協力のもと、これまで培ってきた車両製造に関する技術力とノウハウを生かしてデザインを具現化しました。

Laview の最大の特徴は、車両の先頭部分に国内初となる曲線半径 1,500mm の三次元曲面ガラスを採用し、球面形状としたことです。また、客室窓には縦 1,350mm×横 1,580mm の大型窓ガラスを配置して、コンセプトにマッチした形状を実現しました。さらに、安全性向上のため車内乗降口上部には防犯カメラを設置、快適性確保のため車体動揺防止装置を搭載、バリアフリー対応のため車内に車椅子用スペースを設けています。

Laview は、日立が開発したアルミ製標準型車両「A-train」コンセプト*に沿い、山口県下松市の笠戸事業所で製作しました。

*日立の鉄道車両システム「A-train」が第 27 回地球環境大賞において「国土交通大臣賞」を受賞

<http://www.hitachi.co.jp/information/180228/index.html>

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
